



第55回
日本理学療法学会大会

第7回日本予防理学療法学会学術大会 第3回産業理学療法部門研究会 第3回栄養・嚥下理学療法部門研究会

明るい未来を拓く予防理学療法実践
～栄養と運動で健康寿命を延伸～

プログラム・抄録集

第7回日本予防理学療法学会学術大会 大会長
第3回栄養・嚥下理学療法部門研究会 研究会長

吉田 剛 高崎健康福祉大学

第3回産業理学療法部門研究会 研究会長

山崎 重人 マツダ(株)マツダ病院

会 期

2020年9月27日 日

Web事前閲覧期間：2020年9月20-26日

大会形式

Web開催

群馬県のマスコット
「ぐんまちゃん」
2019-160383



主催：日本予防理学療法学会、日本理学療法士協会

オンデマンド講演プログラム

基調講演・特別講演

大会長基調講演
明るい未来を拓く
予防理学療法実践

講師：吉田 剛
司会：西川正一郎

特別講演Ⅱ
これから迎える高齢化社会
と理学療法の向き合い方！

講師：江崎禎英
山崎重人
司会：山崎重人

特別講演Ⅲ
認知症対策の社会的
ムーブメント

講師：島田 裕之
司会：解良 武士

緊急シンポジウム
「新型コロナウイルス
に対する予防理学
療法の視点と対応」

司会：西川正一郎

企業協賛

企業講演企画
産業部門

バイオメカニクスによる姿勢・身体
動作の理解から生まれた装着型
機器トランスクリプションの紹介

講師：勝平純司
(提供：セノー)

企業講演企画
栄養部門

サルコペニア改善に
必要な栄養・運動介入

講師：山田 実
(提供：大塚製薬工場)

企業講演企画
予防部門

「2040 年を展望し誰もがより長く元気に
活躍できる社会の実現」に理学療法士
としてどう問題解決に取り組めるのか

講師：大田幸作
(提供：インターリハ)

当日プログラム

9月27日	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時
	00 10 20 30 40 50	00 10 20 30 40 50	00 10 20 30 40 50	00 10 20 30 40 50	00 10 20 30 40 50	00 10 20 30 40 50	00 10 20 30 40 50	00 10 20 30 40 50	00 10 20 30 40
リアルタイム プログラム	開 会 式	特別講演Ⅰ 明るい未来を拓くリハビリ テーション栄養 (Video) 講師：若林秀隆 司会：吉田 剛	セレクション LIVE 準備 一般演題 討議時間	栄養嚥下部門 セレクション Live 座長：山田 実 (栄・嚥セ-1~6)	セレクション LIVE 準備 一般演題 討議時間	産業部門 セレクション Live 座長：岡原 聡 (産セ-1~6)	セレクション LIVE 準備 一般演題 討議時間	予防学会 セレクション Live 座長：大淵修一 (予セ-1~6)	次 期 学 会 フ レ ゼ ン 閉 会 式
		この時間だけの 上映です。		Zoom を使った 口述演題発表です。		Zoom を使った 口述演題発表です。		Zoom を使った 口述演題発表です。	
特別企画			活動実践報告 座長：浅川康吉 (特-1-1~7)		新型コロナウイルス 感染症と理学療法2 座長：羽生匡宏 (特-3-1~7) 新型コロナウイルス 感染症と理学療法1 座長：安福祐一 (特-2-1~6)		ビデオ演題発表 座長：杉本 諭 久保高明 (特-4-1~4)		
一般演題	第7回 日本予防理学療法学会大会		健康増進・ヘルス プロモーション1 座長：岡崎可奈子 (①-1-1~8)		健康増進・ヘルス プロモーション2 座長：卜部吉文 (①-2-1~8)		健康増進・ヘルス プロモーション3 座長：徳田良英 (①-3-1~8)		
			虚弱高齢者1 座長：横田一彦 (③-1-1~6)		介護・転倒の 予防2 座長：吉本好延 (②-2-1~8)		介護・転倒の 予防3 座長：小林 薫 (②-3-1~7)		
			スポーツにおける 傷害予防 座長：笹代純平 (④-1-1~7)		虚弱高齢者2 座長：山路雄彦 (③-2-1~6)		虚弱高齢者3 座長：山口裕臣 (③-3-1~6)		
			認知症の予防 座長：村山明彦 (⑤-1-1~6)		再発予防の運動 習慣・行動変容 座長：細井俊希 (⑥-1-1~6)		予防その他 座長：柴 喜崇 (⑧-1-1~8)		
	第3回 栄養嚥下部門研究会		介護・転倒の 予防1 座長：藤田博暁 (②-1-1~8)		地域実践活動 (アクションリサーチ) 座長：井上和久 (⑦-1-1~7)		介護・転倒の 予防4 座長：渡邊賢治 (②-4-1~8)		
					学校保健 座長：西川正一郎 (⑭-1-1~6)				
	第3回 産業理学療法研究会		高齢者の栄養管理 (低 栄養・サルコペニア) 座長：内田 学 (⑨-1-1~5)		運動と栄養 (筋力強 化・体力増強・廃用) 座長：中島活弥 (⑩-1-1~5)		栄養嚥下その他 座長：高橋浩平 (⑪-1-1~5)		
			職場における 健康管理1 座長：明日 徹 (⑫-1-1~5)		職場における 健康管理2 座長：縄井清志 (⑫-2-1~4)		産業その他 座長：加藤芳司 (⑬-1-1~3)		

※一般演題はそれぞれ11時～、13時～、15時～より掲示板・Zoomによるビデオで討議を行います。

※9月20日(日)～26日(土)はオンデマンド講演、特別企画、一般演題を事前公開いたします。

セレクション Live 一覧

栄養嚥下部門セレクション Live 9月27日(日) 12時～13時

座長 山田 実 (筑波大学人間系 教授)

- [栄・嚥セ-1](#) 回復期リハビリテーション病棟入院患者の全エネルギー消費量 (TEE) 算出のための活動係数の検討
結核予防会新山手病院, 東京都立大学大学院人間健康科学研究科 清水 智子
- [栄・嚥セ-2](#) サルコペニアと運転中止の関連性: 15 カ月の前向き調査
国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター 予防老年学研究部 土井 剛彦
- [栄・嚥セ-3](#) 回復期病棟入院低栄養患者におけるエネルギー出納のバランスが機能的予後に及ぼす影響
ちゅうざん病院リハビリテーション部 小浜 守司
- [栄・嚥セ-4](#) 培養系における骨格筋細胞のアルブミンによる肥大
鈴鹿医療科学大学保健衛生学部リハビリテーション学科 笹井 宣昌
- [栄・嚥セ-5](#) 二次予防対象高齢者における栄養状態別にみた介入効果への影響
公立高島病院 鈴木 崇広
- [栄・嚥セ-6](#) 地域在住自立高齢者における嚥下関連筋の筋力と運動機能および骨格筋量との関連性
北里大学医療衛生学部理学療法専攻 小川 七海

産業部門セレクション Live 9月27日(日) 14時～15時

座長 岡原 聡 (大阪急性期・総合医療センター)

- [産セ-1](#) 事務職員における腰痛と体幹最大前屈・後屈角度に対する腰部・股関節の可動割合との関係
南砺市訪問看護ステーション 西村 卓朗
- [産セ-2](#) 当院における看護師の腰痛に着目したアンケート調査
堀江病院 安齋 達哉
- [産セ-3](#) 看護師の腰痛予防を目的としたメディカルチェック実施についての報告
堀江病院 青木 真也
- [産セ-4](#) 看護・介護・リハビリテーション職における腰痛の有無とワーカホリズムおよびリカバリー
経験の関連一横断研究による実態調査
介護老人保健施設うららく, 群馬大学大学院保健学研究科 月井 直哉
- [産セ-5](#) 「2020 職場における腰痛予防宣言」の取り組み報告
一 看護助手を対象とした移乗動作指導とアンケート調査結果について
社会医療法人宏潤会大同病院, 名古屋平成看護医療専門学校
NPO 法人アクティブエイジング研究会 加藤 芳司
- [産セ-6](#) 運送業における腰痛対策の取り組みについて
株式会社 WORKERS CARE 伊藤 哲

予防学会セレクション Live 9月27日(日) 16時～17時

座長 大淵 修一 (東京都健康長寿医療センター研究所)

- [予セ-1](#) 地域在住高齢者における運動頻度と健康関連 QOL および運動機能との関係
大阪人間科学大学 保健医療学部 理学療法学科 廣瀬 浩昭
- [予セ-2](#) 労働世代におけるロコモティブシンドロームの予防因子の探索
鈴鹿回生病院 リハビリテーション課
三重大学大学院医学系研究科 スポーツ整形外科講座 加藤 俊宏
- [予セ-3](#) 地域在住高齢者における座位時間の身体活動時間への置き換えと要介護発生との関連
一 isotemporal substitution model による検討
国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター
老年学・社会科学研究センター 予防老年学研究部 千葉 一平
- [予セ-4](#) 転倒リスクにおける主観的評価と客観的評価の乖離に関連する要因
北里大学医療衛生学部 上ヶ平 瑠奈
- [予セ-5](#) 前期女性高齢者の身体的プレフレイルにおける注意機能および認知機能の影響力
国際医療福祉大学福岡保健医療学部理学療法学科 松田 憲亮
- [予セ-6](#) 一般高齢者と要支援者のグループ活動参加の関連要因の違い
東京都健康長寿医療センター研究所 西田 和正

特別企画 一 覧

活動実践報告 9月27日(日) 11時～12時

座長 浅川 康吉 (首都大学東京)

- [特-1-1](#) 総合事業通所型サービスCにおいて、自宅訪問したことで頸部痛が改善した一症例
医療法人 石和温泉病院 原田 智史
- [特-1-2](#) beyond プログラムでの理学療法士の取り組み
医療法人好古堂 高尾病院グループ 下曾山 香織
- [特-1-3](#) 北海道伊達市における地域リハビリテーション活動支援事業の取り組み
社会医療法人慈恵会 聖ヶ丘病院 横田 俊輔
- [特-1-4](#) 通いの場参加者はどのような身体トラブルを抱えているのかー蓮田市の取り組みを踏まえてー
社会福祉法人恩賜財団済生会支部 埼玉県済生会栗橋病院 リハビリテーション科 小林 宏至
- [特-1-5](#) 当院一般病棟における入院患者の転倒転落予防に対する試みとその分析
医療法人樹心会角田病院 中野 健人
- [特-1-6](#) DPC 病棟への専任療法士配置の効果検証
マツダ株式会社 マツダ病院 リハビリテーション科 山崎 重人
- [特-1-7](#) ソーシャルキャピタルとしての運動機能測定会におけるスタッフ獲得に向けた講習会の参加者の
心理的分析と方法論の検討
湘南病院 リハビリテーション室 杉 輝夫

新型コロナウイルス感染症と理学療法1 9月27日(日) 13時～14時

座長 安福 祐一 (千葉大学予防医学センター)

- [特-2-1](#) 東京都理学療法士協会による運動動画配信事業について
ー Covid-19 による社会情勢変化に対する社会貢献活動ー
(公社) 東京都理学療法士協会, 辻内科循環器科歯科クリニック 齋藤 弘
- [特-2-2](#) COVID-19 拡大による社会活動制限に伴うフレイル予防のための在宅活動ガイド (HEPOP2020)
作成に向けた取り組み
国立長寿医療研究センター 川村 皓生
- [特-2-3](#) 靴の適合性評価と転倒リスクの関連 -COVID-19 による活動自粛の影響を見据えた調査第一報
季美の森リハビリテーション病院, 慶應義塾大学大学院医学研究科整形外科 伯川 聡志
- [特-2-4](#) 地域在住高齢者における「知覚された環境」としての自宅用具の有無と身体活動の関連
ー閉じこもり状態が否かに着目してー
福島県立医科大学医学部公衆衛生学講座 森山 信彰
- [特-2-5](#) 地域高齢者の外出自粛期間中における QOL の変化について
株式会社富川グロリアホーム 高羅 正成
- [特-2-6](#) 新型コロナウイルス感染症対策の生活における、地域在住高齢者のフレイルの実態と支援効果
：横断研究と前向きコホート研究
高崎健康福祉大学 篠原 智行

新型コロナウイルス感染症と理学療法2 9月27日(日) 13時～14時

座長 羽生 匡宏 (前橋医療福祉専門学校)

- | | | |
|-----------------------|---|--------|
| 特-3-1 | COVID-19に関する日本予防理学療法学会の情報収集事業の活動報告 一心の健康予防班ー
びわこリハビリテーション専門職大学 | 堀 寛史 |
| 特-3-2 | コロナウイルス感染症予防における外出自粛に対する当クリニックの取り組み
丸太町リハビリテーションクリニック, 洛和会京都スポーツ医科学研究所 | 平本 真知子 |
| 特-3-3 | 行政によるケーブルTVを使用した運動啓発の試みと考察 ー東京都神津島村の取り組みー
東京都神津島村保健センター | 小泉 裕一 |
| 特-3-4 | 新型コロナウイルスに対し、日本予防理学療法学会『心の健康予防班』での取り組み
ー市民を対象とした啓発活動ー
山口宇部医療センター | 石光 雄太 |
| 特-3-5 | 通所リハビリテーションを継続するための新型コロナウイルス感染症予防対策
医療法人 並木会 介護老人保健施設 メディコ阿久比 | 榊原 和真 |
| 特-3-6 | 自粛生活で生じる問題に対する運動プログラム提供の試み
ー対象者の年齢層に合わせたメディアを用いてー
丸子中央病院 | 高橋 啓太 |
| 特-3-7 | 地域包括支援センターにおける、新型コロナウイルス感染症拡大による生活不活発病予防への取り組み
丸内・芦城高齢者総合相談センター | 中村 英史 |

ビデオ演題発表 9月27日(日) 15時～16時

座長 杉本 諭/久保 高明 (東京医療学院大学/熊本保健科学大学)

- | | | |
|-----------------------|--|-------|
| 特-4-1 | 人間ドック受診者への運動器に関する個別相談の経験
医療法人高德会 上牧温泉病院 | 今野 敬貴 |
| 特-4-2 | 地域在住高齢者の主体的なフレイル予防活動を支援するための教材(実践編DVD)の紹介
群馬医療福祉大学 | 村山 明彦 |
| 特-4-3 | 多彩な既往歴を有している運動障害性咀嚼障害を呈した1症例
星脳神経外科 | 三橋 隆史 |
| 特-4-4 | 姿勢から介入する片麻痺患者への嚥下理学療法の紹介
東京医療学院大学保健医療学部リハビリテーション学科理学療法学専攻 | 内田 学 |

第7回日本予防理学療法学会 一般演題 一覧

健康増進・ヘルスプロモーション1 9月27日(日) 11時～12時

座長 岡崎 可奈子(福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター)

- | | | | |
|-------|--|---------------------------|-------|
| ①-1-1 | ラジオ体操会に参加する高齢者の脊柱後彎変形の10年間の変化と体力測定会における脱落に及ぼす影響 | 北里大学医療衛生学部 | 土屋 彰吾 |
| ①-1-2 | 脳卒中者の身体活動に関する文献研究 | 湘南東部総合病院, 湘南医療大学保健医療学研究科 | 清野 由也 |
| ①-1-3 | 体幹伸展運動の年齢的变化 | 広島大学大学院医系科学研究科 | 浦辺 幸夫 |
| ①-1-4 | 地域在住高齢者の起立動作における床反力パラメータの年代別比較 | 東京都健康長寿医療センター研究所 | 原井 瑛広 |
| ①-1-5 | 日常の身体活動・運動パターンに基づく腰椎手術を受けた人々の類型化 | 高崎健康福祉大学 | 樋口 大輔 |
| ①-1-6 | 地域在住高齢者における精神的健康状態に身体機能は影響を及ぼすか? | 北里大学医療衛生学部 | 水野 翔太 |
| ①-1-7 | パーキンソン病者におけるヘルスリテラシーとの関連要因の検討 | 北里大学医療衛生学部 | 蜂屋 遼平 |
| ①-1-8 | ロコモティブシンドロームを有する地域在住中高年者における生活機能の特徴ー痩せと肥満における比較ー | 埼玉医科大学総合医療センター リハビリテーション部 | 三本木 光 |

健康増進・ヘルスプロモーション2 9月27日(日) 13時～14時

座長 ト部 吉文(医療法人財団 逸生会 大橋病院 リハビリテーション科)

- | | | | |
|-------|---|----------------------------------|--------|
| ①-2-1 | 骨格特性の正常値についてー保険外サービス利用者の傾向から見えることー | 株式会社 P3 | 井上 航 |
| ①-2-2 | 地域在住高齢者における筋量および筋力と歩行パラメータとの関連性 | 鹿児島大学大学院保健学研究科, 垂水市立医療センター垂水中央病院 | 佐藤 菜々 |
| ①-2-3 | 外出イベントへの参加の有無による精神的影響 | みえ呼吸嚥下リハビリクリニック | 石黒 博弥 |
| ①-2-4 | 人間ドックにおけるロコモティブシンドローム予防啓発活動 | 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 | 浜野 泰三郎 |
| ①-2-5 | 地域在住高齢者の睡眠と主観的健康感 | 鹿児島大学医学部保健学科 | 牧迫 飛雄馬 |
| ①-2-6 | 短時間通所リハビリテーションにおける集団リハビリテーションの回数増加が身体機能に与える影響 | 医療法人 関越中央病院 | 田島 雅大 |
| ①-2-7 | 地域づくりによる介護予防の進捗状況とリハビリテーション専門職に求められる支援の関係 | 東京都健康長寿医療センター研究所 | 植田 拓也 |
| ①-2-8 | 地域づくりによる介護予防に中心的な役割として関わりたいと考える者が地域活動へ参加する上での障壁 | 東京都健康長寿医療センター研究所 | 伊藤 久美子 |

健康増進・ヘルスプロモーション3 9月27日(日) 15時～16時

座長 徳田 良英 (帝京平成大学 健康メディカル学部理学療法学科)

- | | | |
|-------|---|-------|
| ①-3-1 | 中山間地域に在住する高齢者の就業状況に関連する因子の検討
島根リハビリテーション学院 理学療法学科 | 山崎 健治 |
| ①-3-2 | 住民主体の通いの場のグループサイズと参加者が抱える課題
ー専門職による効果的な継続支援に向けてー
東京都健康長寿医療センター研究所 | 江尻 愛美 |
| ①-3-3 | ストレッチソックスを用いたストレッチングが体幹・股関節伸展可動域に与える影響
広島大学大学院医系科学研究科 | 森川 将徳 |
| ①-3-4 | 呼吸筋トレーニングの副次効果ーバランス能力に与える影響ー
東京医療学院大学 保健医療学部 リハビリテーション学科 理学療法専攻 | 山口 育子 |
| ①-3-5 | BMI と体組成との相関について
埼玉県立大学保健医療福祉学部理学療法学科 | 井上 和久 |
| ①-3-6 | 高角速度での筋力増強トレーニングが瞬間的な姿勢制御に及ぼす効果
東京医療学院大学 | 宮地 司 |
| ①-3-7 | ブリッジ動作におけるトランクソリューション装着が腹横筋厚に及ぼす影響
日本医療科学大学 保健医療学部 理学療法専攻 | 中村 壮大 |
| ①-3-8 | コンプレッサーを用いたマッスルスーツ機能訓練モデルの使用が、健常者の姿勢アライメントと腰痛に及ぼす影響
たたらリハビリテーション病院 | 深山 慶介 |

介護・転倒の予防1 9月27日(日) 11時～12時

座長 藤田 博暁 (埼玉医科大学保健医療学部理学療法学科)

- | | | |
|-------|--|--------|
| ②-1-1 | 地域在住高齢者における腰痛および膝痛に対する行動的対処と心身機能との関連
城西国際大学福祉総合学部理学療法学科 | 安齋 紗保理 |
| ②-1-2 | 地域高齢者における基本チェックリストを用いた生活機能障害の発生状況の調査
ー地域に合わせた介護予防を展開するための基礎的研究①：地理情報を用いた調査ー
埼玉医科大学保健医療学部理学療法学科 | 新井 智之 |
| ②-1-3 | 通いの場に参加する地域在住高齢者における主観的健康感と関連する要因についての検討
彩の国東大宮メディカルセンター | 小名木 良太 |
| ②-1-4 | 地域在住高齢女性における呼吸機能のフレイルへの影響：縦断的観察研究
北里大学東病院 | 前田 拓也 |
| ②-1-5 | 地域在住高齢者における同居家族の認識が生活空間に及ぼす影響
榛名荘病院, 群馬大学大学院保健学研究科 | 塩浦 宏祐 |
| ②-1-6 | 社会参加の種類別頻度で高齢者の抑うつ発症率は異なるかー JAGES 縦断研究ー
千葉リハビリテーションセンター, 千葉大学 | 宮澤 拓人 |
| ②-1-7 | 地域在住高齢者における社会的孤立と転倒との関係性
北里大学医療衛生学部 | 澤田 明莉 |
| ②-1-8 | 短期集中予防サービス通所型 C における基本チェックリストと身体機能との関係性について
公益社団法人 大阪府理学療法士会
医療法人大植会 葛城病院 リハビリテーション部 理学療法課 | 森本 祐基 |

介護・転倒の予防2 9月27日(日) 13時～14時

座長 吉本 好延 (聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部理学療法学科)

- | | | |
|-------|---|--------|
| ②-2-1 | 介護予防教室における転倒不安感の改善に関連する因子の検討
埼玉医科大学かわぐえクリニック リハビリテーション科 | 大塚 梢 |
| ②-2-2 | 転倒恐怖感の関連要因
医療法人祥仁会 西諫早病院 総合リハビリテーション部 | 川口 翔平 |
| ②-2-3 | 高齢者の転倒リスクと下肢の筋機能の関連－超音波画像診断装置および下肢筋量検証－
八反丸リハビリテーション病院 | 永留 篤男 |
| ②-2-4 | 回復期病棟におけるサルコペニアの評価は複数回転倒を予測する一助となる
錦海リハビリテーション病院 | 足立 睦未 |
| ②-2-5 | 地域在住高齢者における転倒にどのようなバランス機能が関連するのか
高崎健康福祉大学 | 篠原 智行 |
| ②-2-6 | 脳卒中者における HONDA 歩行アシストによる歩行練習が転倒恐怖感、歩行自己効力感に与える影響の検討
沼田脳神経外科循環器科病院 | 五十嵐 達也 |
| ②-2-7 | 回復期病院入院脳卒中者における病室内転倒の要因
公益財団法人 東京都保健医療公社 東部地域病院
筑波大学大学院 人間総合科学研究科 | 田口 涼太 |
| ②-2-8 | 地域在住高齢者の高次生活機能に対する転倒関連自己効力感の影響
北里研究所 北里大学病院リハビリテーション部 | 松田 理佐子 |

介護・転倒の予防3 9月27日(日) 15時～16時

座長 小林 薫 (国際医療福祉大学保健医療学部 理学療法学科)

- | | | |
|-------|--|--------|
| ②-3-1 | 立ち上がり時の最大床反力と転倒の関係
高崎健康福祉大学, 東京都健康長寿医療センター研究所 | 解良 武士 |
| ②-3-2 | 変形性膝関節症および変形性腰椎症におけるロコモティブシンドローム対策運動の検討
上野原市立病院整形外科 医師
埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター 助教 | 田 翔太 |
| ②-3-3 | 地域高齢者の生活機能障害の発生状況を元にした地域分類の試み
ー地域に合わせた介護予防を展開するための基礎的研究②: クラスター分析による調査ー
埼玉医科大学保健医療学部理学療法学科 | 新井 智之 |
| ②-3-4 | 短期集中介護予防教室参加者における運動機能の変化
医療法人高德会 上牧温泉病院リハビリテーション部 | 猪股 伸晃 |
| ②-3-5 | 茨城県境町におけるシルバーリハビリ体操が身体・認知機能に及ぼす効果
ー一年間の経時的調査ー
茨城西南医療センター病院 リハビリテーション部 | 開 光太郎 |
| ②-3-6 | 高齢者における趣味の多寡と要介護認定との関係の検討
大阪大学大学院 医学系研究科 社会医学講座 公衆衛生学
大阪急性期・総合医療センター リハビリテーション科 | 富士 佳弘 |
| ②-3-7 | 通所型 C サービス参加高齢者の在宅運動の質変化に関する因子の検討
高崎健康福祉大学保健医療学部理学療法学科 | 高橋 裕子 |
| ②-3-8 | 自主グループ活動に参加した地域高齢者の長期的な身体機能、生活機能の変化
スターク訪問看護ステーション不動前 | 高塚 奈津子 |

介護・転倒の予防4 9月27日(日) 15時～16時

座長 渡邊 賢治 (一般社団法人 TMG 本部)

- | | | |
|-------|---|--------|
| ②-4-1 | Modified Dynamic Gait Index の信頼性の検討
沼田脳神経外科循環器科病院, 高崎健康福祉大学大学院 保健医療学研究科 理学療法学専攻 | 柿間 洋信 |
| ②-4-2 | 高齢者の膝関節伸筋力は転倒回避のためのステップ動作能力に関連する
すずかけセントラル病院 リハビリテーション科 | 大河原 健伍 |
| ②-4-3 | 脳卒中患者は早朝の歩行開始時に歩行周期変動が増大する
医療法人社団曙会シムラ病院リハビリテーション科 | 石井 陽介 |
| ②-4-4 | スマートフォン内蔵 GPS によって測定した日常生活歩行速度によるフレイルの予測
東京都健康長寿医療センター研究所 | 河合 恒 |
| ②-4-5 | 地域在住高齢者における転倒恐怖と転倒関連自己効力感は同一概念か?
北里大学医療衛生学部 | 井上 直樹 |
| ②-4-6 | 滑りの認識の違いによる Timed Up & Go Test 及び身体機能の差について
高崎健康福祉大学大学院 保健医療学部研究科 理学療法学専攻
医療法人三省会 堀江病院 リハビリテーション科 | 久保 一樹 |
| ②-4-7 | 入院認知症高齢者における TUG と踏む、跨ぐを加えた変法 TUG: 地域在住高齢者との比較
名春中央病院 | 平井 達也 |
| ②-4-8 | 介護予防特化型デイサービス早稲田イーライフにおける歩行解析デバイス AYUMI EYE を活用した取り組みが利用者の身体機能に与える影響
株式会社早稲田エルダリーヘルス事業団 | 伊藤 太祐 |

虚弱高齢者1 9月27日(日) 11時～12時

座長 横田 一彦 (東京大学医学部附属病院 リハビリテーション部)

- | | | |
|-------|---|--------|
| ③-1-1 | フレイル発生に関連する行動要因
国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター | 島田 裕之 |
| ③-1-2 | 後期高齢者におけるフレイルに影響を及ぼす要因の男女別比較
介護老人保健施設にしきの里 | 飯野 朋彦 |
| ③-1-3 | 地域在住のプレフレイル高齢者における認知課題および二重課題施行時の前頭前野の脳活動状態
埼玉医科大学 保健医療学部 理学療学科, 埼玉医科大学大学院 医学研究科 | 丸谷 康平 |
| ③-1-4 | 血液透析患者における社会的フレイル: 早期身体機能低下に影響する因子の検討
嬉泉病院リハビリテーション科, 順天堂大学大学院医学研究科 | 臼井 直人 |
| ③-1-5 | 地域高齢者の心理的フレイルと転倒恐怖感との関連: 大規模コホートデータによる検討
国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター | 牧野 圭太郎 |
| ③-1-6 | フレイル(身体的フレイル、社会的フレイル、認知機能低下)と死亡との関連一長期縦断観察研究一
国立長寿医療研究センター | 堤本 広大 |

虚弱高齢者2 9月27日(日) 13時～14時

座長 山路 雄彦 (群馬大学大学院保健学研究科)

- | | | |
|-------|--|--------|
| ③-2-1 | 地域在住虚弱(フレイル)高齢者の腎機能と栄養状態
東京都老人総合研究所 | 大淵 修一 |
| ③-2-2 | 地域在住高齢者における3年後の転帰と基本チェックリストの各質問項目の該当の有無と関連一性別・年齢階層別の検討一
東京蒲田医療センターリハビリテーション科, 桜美林大学大学院老年学研究科 | 森田 泰裕 |
| ③-2-3 | 総合事業における基準緩和型通所サービスの修了者・継続者の比較と、サービス修了を検討するための基準値作成の試み
特定医療法人社団勝木会 芦城クリニック総合診療部 リハビリテーション課 | 堀田 陽平 |
| ③-2-4 | 虚弱高齢者における運動実施に関連する要因
埼玉医科大学総合医療センターリハビリテーション部 | 久喜 啓誉 |
| ③-2-5 | 通いの場参加者に対するリハビリテーション専門職関与はフレイルと健康指標に変化を認めるか
医療法人 松徳会 花の丘病院 リハビリテーション科
星城大学大学院 健康支援学研究科, 千葉大学大学院医学薬学府 | 森 優太 |
| ③-2-6 | 通いの場に参加する地域在住高齢者のフレイル実態について
社会福祉法人さつき会 フィットネス倶楽部コレカラ | 大河原 和也 |

虚弱高齢者3 9月27日(日) 15時～16時

座長 山口 裕臣(群馬大学医学部附属病院)

- ③-3-1 プレフレイル並びに疼痛が身体機能と認知機能に与える影響
埼玉医科大学病院リハビリテーション科 利根川 賢
- ③-3-2 2ステップテストの見積もり誤差が身体機能、生活空間に及ぼす影響—多施設共同研究—
東京都立大学 人間健康科学研究科 酒井 克也
- ③-3-3 ロコモ度1に該当する入院患者と地域在住高齢者の特徴について
りんくう永山病院 リハビリテーション課 今奈良 有
- ③-3-4 大腿骨転子下骨折術後に褥瘡を罹患した高齢者に対して、段階的に車いすシーティングを行い、標準型車いす座位獲得に至った一症例—股関節可動域と座背角度に着目して—
JCHO 星ヶ丘医療センター 千葉 一貴
- ③-3-5 心不全症状により運動負荷の決定に難渋した小脳出血一症例
JCHO 星ヶ丘医療センター リハビリテーション部 中野 佳樹
- ③-3-6 高齢関節リウマチ患者の身体活動量低下におけるSteroid剤の影響
田窪リウマチ・整形外科 リハビリテーション室 阿部 敏彦

スポーツにおける傷害予防 9月27日(日) 11時～12時

座長 笹代 純平(独立行政法人日本スポーツ振興センター)

- ④-1-1 JOCジュニアオリンピック大会第14回日光杯全日本女子中学・高校生アイスホッケー大会
メディカルサポート活動後のスタッフアンケート調査
地域医療振興協会 日光市民病院 早間 雄貴
- ④-1-2 中山間地域の少年野球チームに対する障害予防の取り組み—第1報—
東前橋整形外科病院 田島 健太郎
- ④-1-3 高校サッカーチームにおける傷害調査
代々木病院 通所リハビリテーション 長澤 良介
- ④-1-4 中学生サッカー選手における傷害調査と傷害予防に向けた課題
群馬スポーツリハビリテーション研究会, JCHO 群馬中央病院 齊藤 竜太
- ④-1-5 野球肘予防教室実施における結果と今後の課題と展望
総合病院 土浦協同病院 渡辺 知宏
- ④-1-6 車いすと立位におけるテニスフォアハンドストローク動作中の上肢筋活動
広島大学医学部保健学科理学療法専攻 平戸 大悟
- ④-1-7 External focusの注目度による運動パフォーマンスの向上
福井医療大学 保健医療学部 リハビリテーション学科 理学療法専攻 永野 克人

認知症の予防 9月27日(日) 11時～12時

座長 村山 明彦(群馬医療福祉大学 リハビリテーション学部 理学療法専攻)

- ⑤-1-1 歩行分析によるMMSE得点の推定: Deep Learning 回帰を用いて
東京都老人総合研究所 大淵 修一
- ⑤-1-2 通所リハビリテーション利用者の時計描画テストにおける質的エラーの特徴
上牧温泉病院 リハビリテーション部, 介護老人保健施設草笛の里 水上 岩崎 和樹
- ⑤-1-3 回復期リハビリテーション病棟における離床活動が参加者の社会的交流に及ぼす影響
湖南病院 リハビリテーション部 上村 忠正
- ⑤-1-4 運動教室参加者における大豆ペプチド摂取が認知機能に与える効果について
大阪河崎リハビリテーション大学, 認知予備力研究センター 今岡 真和
- ⑤-1-5 自宅近隣の施設資源の豊かさの違いによるライフスタイル活動の実施状況と認知機能との関係
国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学センター 片山 脩
- ⑤-1-6 地域在住高齢者における認知的フレイルと手段的日常生活動作能力の関係
鹿児島大学大学院保健学研究科 木内 悠人

再発予防の運動習慣・行動変容 9月27日(日) 13時～14時

座長 細井 俊希 (まり訪問看護ステーション)

- | | | |
|-------|---|--------|
| ⑥-1-1 | 医療用 SNS を利用した家族参加リハにより身体活動量が向上した脳幹部出血の一症例
医療法人社団 健育会 湘南慶育病院 | 三枝 洋喜 |
| ⑥-1-2 | 自発的な運動習慣を継続させる仕組みづくり
一達成度カレンダーによる可視化が、自発的な運動習慣に行動変容できた一症例
医療法人おもと会 大浜第二病院 | 三笥 雅史 |
| ⑥-1-3 | 入院患者に対する誤嚥性肺炎予防を中心とした呼吸ケア教室の参加者傾向と効果
社会医療法人愛仁会 明石医療センター リハビリテーション科 | 井ノ元 宏希 |
| ⑥-1-4 | 脳卒中の既往がある訪問リハビリテーション利用者における再発予防のリスク評価と再発予防のための取り組み
リハビリ推進センター株式会社 板橋リハビリ訪問看護ステーション
板橋区脳卒中懇話会リハビリテーション部会 | 大沼 剛 |
| ⑥-1-5 | 屋外移動の自立している成人脳性麻痺患者における理学療法目標の特徴
東京工科大学医療保健学部理学療法学科 | 楠本 泰士 |
| ⑥-1-6 | トランクソリューションが生活習慣病予防の運動療法ツールとしての効果の検討
済生会小樽病院 リハビリテーション室 | 三浦 富美彦 |

地域実践活動 (アクションリサーチ) 9月27日(日) 13時～14時

座長 井上 和久 (埼玉県立大学 保健医療福祉学部理学療法学科)

- | | | |
|-------|--|-------|
| ⑦-1-1 | 通いの場の立ち上げにおいて住民リーダーの役割を担う地域在住者の特徴
北里大学医療衛生学部 | 西田 雪乃 |
| ⑦-1-2 | 通いの場における 12 か月間の「町田を元気にするトレーニング」の継続が、地域在住の
虚弱高齢者の身体機能の向上に効果があるか
多摩丘陵病院 | 中澤 幹夫 |
| ⑦-1-3 | 広島市における住民主体の「通いの場」の運動効果
浜脇整形外科病院リハビリテーション科 | 兵頭 優幸 |
| ⑦-1-4 | 介護予防事業参画経験の所属組織への還元について
医療法人 新さっぽろ脳神経外科病院北海道リハビリテーション専門職協会 | 小中 弘樹 |
| ⑦-1-5 | 地域包括支援センターと提携して介護予防事業に取り組んだ活動の報告
株式会社 ARCE 健康予防事業部 | 山 健斗 |
| ⑦-1-6 | 地域在住高齢者に対する認知機能トレーニングに運動を併用した介入効果の検証
広島大学大学院医系科学研究科 | 福井 一輝 |
| ⑦-1-7 | コミュニティアズパートナーモデルを活用した住民主体のフレイル予防プログラム修了後の
実践状況の変化
東京都健康長寿医療センター研究所 | 西田 和正 |

学校保健 9月27日(日) 13時～14時

座長 西川 正一郎 (葛城病院)

- | | | |
|-------|--|-------|
| ⑭-1-1 | 地域の母子保健分野における理学療法士の予防的介入と行政・子育て支援者との関係について
一般社団法人 スクールオブムーブメント | 得原 藍 |
| ⑭-1-2 | 児童におけるしゃがみ込みの可不可と身体活動量との関連性
富岡地域医療企業団 公立七日市病院, 群馬大学大学院保健学研究科 | 小林 壮太 |
| ⑭-1-3 | 小学生の排便に関する意識調査と行動変容を促す PTA の取り組みについて
ねりま健育会病院 | 間藤 大輔 |
| ⑭-1-4 | 能力付与を目的とした小学生の保護者に対する取り組み
馬場病院 | 小牧 隼人 |
| ⑭-1-5 | 中学校における運動器障害の予防と早期治療のための理学療法士の介入の在り方
医療法人社団正樹会佐田整形外科病院 | 片桐 悠介 |
| ⑭-1-6 | 幼児の柔軟性とバランス機能ならびに「跳」「投」「走」の基礎運動能力との関連について
熊本駅前看護リハビリテーション学院 理学療法学科
九州看護福祉大学大学院健康支援科学専攻身体機能支援科学分野 | 佐藤 健 |

予防その他 9月27日(日) 15時～16時

座長 柴 喜崇(北里大学医療衛生学部リハビリテーション学科 理学療法学専攻)

⑧-1-1	腰椎術後患者における骨格筋量の経時的变化 浜脇整形外科リハビリセンターリハビリテーション科	林 知希
⑧-1-2	当院血液透析患者に対するロコモ度テストの関係性について 沖縄第一病院 リハビリテーション科	徳元 亮太
⑧-1-3	起立性低血圧を呈する頸髄損傷患者の起立時循環応答の解析：単一症例での検討 東京湾岸リハビリテーション病院	村山 潤
⑧-1-4	身体動揺を評価するためのWii Fit Exergameの併存的妥当性 医療創生大学健康医療科学部理学療法学科	佐藤 惇史
⑧-1-5	床反力計測におけるフレイル判別能の検討 東京都健康長寿医療センター研究所	高橋 淳太
⑧-1-6	慢性期脳卒中片麻痺者における骨折リスクと身体活動の関係 札幌医科大学保健医療学部理学療法学科理学療法第一講座	田代 英之
⑧-1-7	当院におけるCKD教育入院患者の身体的特徴について 済生会長崎病院 リハビリテーション部	益田 善光
⑧-1-8	当院における大腿骨近位部骨折リエゾンサービスの立ち上げ 慶友整形外科病院 リハビリテーション科	加藤 啓祐

第3回栄養嚥下部門研究会 一般演題 一覧

高齢者の栄養管理（低栄養・サルコペニア） 9月27日（日） 11時～12時

座長 内田 学（東京医療学院大学）

- ⑨-1-1 胃瘻適応と判断されたが、3食自己摂取に至った症例
医療法人桜十字 桜十字病院 宇野 勲
- ⑨-1-2 サルコペニアの摂食嚥下障害が疑われた患者の理学療法経過
ー入院から退院後9ヶ月までの回復経過ー
日本生命病院 白川 桂
- ⑨-1-3 1年間のオーラルフレイル新規発生に関する検討
東京都健康長寿医療センター研究所 白部 麻樹
- ⑨-1-4 舌圧が向上する高齢運動器疾患患者の特徴
ちゅうざん病院 リハビリテーション部 武富 新太郎
- ⑨-1-5 当院地域包括ケア病棟入棟患者の病棟トイレまでの歩行と排泄動作に影響を及ぼす因子
ー栄養及びサルコペニア指標に着目してー
青磁野リハビリテーション病院 リハビリテーション部 上村 大輔

運動と栄養（筋力強化・体力増強・廃用） 9月27日（日） 13時～14時

座長 中島 活弥（藤沢湘南台病院）

- ⑩-1-1 頸椎前縦靱帯骨化症（OALL）により嚥下困難・低栄養を呈し胃瘻造設となった症例に対する
理学療法の経験
社会医療法人黎明会 北出病院 回復期リハビリテーション病棟 日下 実月
- ⑩-1-3 悪液質を呈した肺癌患者1症例に対するリハビリテーション栄養の実践
ー運動療法と栄養療法の身体的効果ー
株式会社麻生飯塚病院 リハビリテーション部 白土 健吾
- ⑩-1-4 化学療法実施前の造血管腫瘍患者におけるサルコペニア有病率と身体機能、栄養状態の比較
新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 理学療法学科 森下 慎一郎
- ⑩-1-5 大腿骨転子下骨折を呈した高度肥満の Prader-Willi 症候群患者における術後から就労復帰
までの体重・体組成と運動能力経過
一財）総合南東北病院リハビリテーション科 折内 英則

栄養嚥下その他 9月27日（日） 15時～16時

座長 高橋 浩平（田村外科病院）

- ⑪-1-1 腰椎圧迫骨折を受傷した、糖尿病を既往に持つ高度肥満症例が極度の食事量減少した場合への対応
社会福祉法人北海道社会事業函館病院 西谷 淳
- ⑪-1-2 大腿骨近位部骨折患者の入院時栄養状態と術後3週における Barthel Index の関係について
昭和大学保健医療学部、昭和大学横浜市北部病院 リハビリテーション室
昭和大学スポーツ運動科学研究所 須山 陽介
- ⑪-1-3 同種造血幹細胞移植前後の栄養状態と身体機能の関連について
名古屋第一赤十字病院 リハビリテーション科 松永 佑哉
- ⑪-1-4 リクライニング座位角度における頭部屈曲位置が及ぼす舌骨上筋群の筋活動変化
医療法人大植会 葛城病院 リハビリテーション部理学療法課 西川 正一郎
- ⑪-1-5 脳卒中片麻痺患者の車椅子自走能力と嚥下機能の係性ー嚥下機能を運動機能から評価するー
石神井台特別養護老人ホーム秋月 櫻澤 朋美

第3回産業理学療法研究会 一般演題 一覧

職場における健康管理1 9月27日(日) 11時～12時

座長 明日 徹(畠山整形外科スポーツクリニック)

- ⑫-1-1 一般財団法人倉敷成人病センターの健康経営推進チームにおける理学療法士の活動報告
一般財団法人倉敷成人病センター リハビリテーション科
一般財団法人倉敷成人病センター 健康経営推進チーム 柘植 孝浩
- ⑫-1-2 病院に勤務する女性看護職のワークエンゲージメント・労働生産性とその関連因子に関する横断研究
榛名荘病院 リハビリテーション部, 群馬大学大学院保健学研究科 岩井 勇気
- ⑫-1-3 若年女性病院職員におけるロコモティブシンドロームの特徴—身体特性や生活習慣との関係—
医療法人社団愛友会伊奈病院リハビリテーション科 福士 勸人
- ⑫-1-4 清掃従事者の腰痛有無における作業特性の比較検討
北星病院 リハビリテーション科 澤野 純平
- ⑫-1-5 当センターにおける移乗用リフト普及に向けた取り組み
—移乗用リフトで「吊られる体験」を通したリフトの操作方法・乗り心地のイメージの変化—
千葉県千葉リハビリテーションセンター 地域リハ推進部 太田 直樹

職場における健康管理2 9月27日(日) 13時～14時

座長 縄井 清志(つくば国際大学 医療保健学部理学療法学科)

- ⑫-2-1 慢性痛労働者における労働に対する影響の要因検証：医療従事者を対象とした横断研究
健康科学大学 健康科学部 理学療法学科 坂本 祐太
- ⑫-2-2 腰痛予防の取り組み 廃棄物関連施設の職員に対して 第四報
—継続した予防活動の工夫に対する効果について
フィジオセンター 大田 幸作
- ⑫-2-3 リハビリテーション職における腰痛発生状況と腰痛有訴者の業務特性の検討
沼田脳神経外科循環器科病院, 沼田クリニック 高橋 直哉
- ⑫-2-4 病棟看護師における業務時間中の活動と腰痛の関連性
愛知県厚生連足助病院 リハビリテーション技術室 田上 裕記

産業その他 9月27日(日) 15時～16時

座長 加藤 芳司(名古屋平成看護医療専門学校)

- ⑬-1-1 リハビリテーション部門における感染対策と感染管理教育の必要性
友愛記念病院リハビリテーション科 荒井 秀行
- ⑬-1-2 令和元年台風15号における千葉 JRAT の派遣体制に関する報告と課題
千葉県千葉リハビリテーションセンター 地域リハ推進部, 千葉 JRAT 事務局 後藤 達也
- ⑬-1-3 市町村担当者に対して行った北海道における災害リハビリテーションの認知度調査
北海道災害リハビリテーション推進協議会(北海道 JRAT: DoRAT)
羊ヶ丘病院 リハビリテーション科 工藤 篤志